

ちば 千葉スカイセイラーズとの連携協定 れんけいきょうてい

令和7(2025)年第4回市議会定例会(11月13日～12月18日)におきまして、市長提出議案31案、議員提出議案5案、市民の方々からご提出いただきました陳情10件が、それぞれ審議されました。以下では今定例会におきまして、はまの太郎が行いました質問の内、「千葉スカイセイラーズと船橋市との連携協定締結について」と、「歩道の安全対策について」の概要をご報告致します。

①千葉スカイセイラーズと船橋市との連携協定締結について

質問 令和7(2025)年11月に、船橋をホームタウンとするプロ野球チーム千葉スカイセイラーズと本市は連携協定を締結したが、今後どのような支援協力をを行うのか。

市答弁 チームのPRや応援活動、ルートインBCリーグ公式戦の会場確保の協力などを協定に掲げている。この協定締結により、野球というスポーツを通じて、賑わいの創出や地域での取り組みを進めていく。



株式会社千葉県民球団によって運営されているプロ野球チーム千葉スカイセイラーズは、令和4(2022)年に設立され、令和6(2024)年には独立リーグルートインBCリーグへの準加盟、そして令和7(2025)年には同リーグへの本加盟を果たされました。

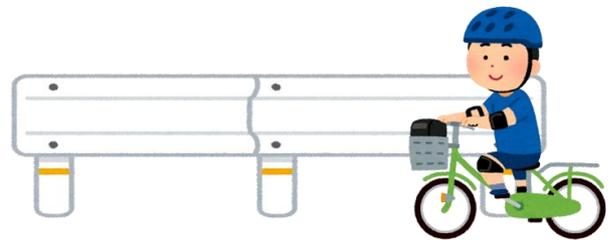
この間、市や学校、地域における様々な活動・行事へのご協力や、毎月開催されている子ども食堂の活動によって、選手の皆さんに直接会い、交流できることを、楽しみにされている方が徐々に多くなってきています。

市民に身近なプロ野球チームとしての活動を市も支援することで、今後も野球ファンにとどまらず幅広い市民の方々に楽しいひと時を生み出せるよう、私も尽力してまいります。

②歩道の安全対策について

質問 令和7年(2025)年10月に、八千代市の県道上で、自転車に乗った児童と大型車の接触によって、児童が亡くなってしまったという大変傷ましい事故が起きた。船橋市内で、同様の事故が発生しないよう、今後どのような安全対策を行うのか。

市答弁 当該事故については、千葉県警察、千葉県などにおいて再発防止策を検討する「現場診断」を実施している。診断結果などについて情報収集に努め、安全対策などについて検討していきたい。



今回の事故でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の方々に對し心よりお悔やみ申し上げます。

本市の道路事情は決して良好とは言えず、私も幼少期には「歩道＝車道の端にある側溝の上」と誤って認識しておりました。車道と側溝の間には段差があり、自転車で通る際などにはバランスを崩して車道に出てしまわないか、いつも大変怖い思いをしておりました。

近年、本市は自転車走行空間の整備に力を入れてきておりますが、お子様や高齢の方は自転車での歩道走行も法令上認められております。歩道の安全対策にも一層取り組んでいくよう、今後も働きかけてまいります。